

# 家庭学習の手引き(5・6年生用)

指宿市立山川小学校

## 学習の前の確にん

- 1 テレビは消して、机の周りの整理しよう。
- 2 学習道具をそろえ、学習計画を立てよう。
- 3 姿勢に気をつけて、ていねいに書くようにしよう。
- 4 宿題が出ていたら、まずすませよう。  
5・6年生(60分~80分) ※読書時間をふくみます。
- 5 自分ノートで、自分のペースで、学習を進めよう。

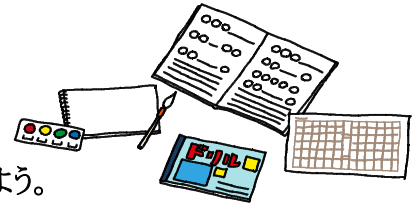
### 【国語】

- 声に出して教科書を読もう。
  - (1) 書いてあることがよく伝わるように、間の取り方やスピードに気をつけて読む。
  - (2) 読めなかった漢字は、教科書や漢字ドリル・漢字辞典などで調べる。
- 漢字の練習をしよう。
  - (1) 教科書やドリルを見て、難しい漢字や新しい漢字、読みかえ漢字などの練習をする。
  - (2) 家の人に確にんテストをしてもらう。
- 言葉の意味がわからない語句を国語辞典で調べ、その言葉を使って短文を作る。
- 説明文や物語文の内容を読み取ろう。
  - (1) 段落を分けて、小見出しをつけたり要約したりする。
  - (2) 意見や感想を書く。



### 【算数】

- 今日、学習したところをもう一度復習しよう。
  - (1) 学校でした問題をもう一度解く。
  - (2) 計算もきちんとノートに書く。
  - (3) わからないときは、教科書やノートを見て解き方を思い出す。
- 学校で学習したテスト用紙はつづっておき、何度も繰り返し復習しよう。



### 【社会】

- 今日の学習を振り返ろう。
  - (1) 新しい用語に注意しながら教科書を読んで、自分なりの感想をもつ。
  - (2) 教科書やノートの大事だと思うところに線を引く。
  - (3) わからない用語などは資料集などで意味を調べる。
  - (4) 学習に関係のあった表やグラフを資料集で探す。
- 地図帳で確かめて印をつけよう。
  - (1) 教科書や先生の話で出てきた国名や都道府県名を地図帳で調べて印をつける。
  - (2) テレビや新聞・ラジオなどで見たり聞いたりした国名や都道府県・地域などを地図帳で探して印をつける。



### 【理科】

- 今日の学習を振り返ってみよう。
  - (1) 何を調べるための観察や実験か。
  - (2) 観察や実験はどんな順序か。
  - (3) 観察や実験でどんなことに気がつけたか。
  - (4) 観察や実験でどんなことがわかったか。
- 教科書やノートを見て、次のことを覚えよう。
  - (1) 新しく出てきた用語や実験器具にはどのようなものがあつたか。
- 観察や実験したときの様子(実験器具の名前・使い方など)を絵にかいてみよう。



学習が終わったら

- ☆ もう一度、学習のあとをふり返ろう。
- ☆ 明日の授業の準備をしよう。